

	項目	優	普通	やや劣	劣
教育指導	幼児教育者としての専門知識、技能(歌・芸術活動・メルヘン)を十分に活用し、かつ向上に努めている。	40%	40%	20%	0%
	週案・指導案・行事資料等の作成と実践、議題の発見、有効な解決方法の見出しに努める。→行事等が計画的に進められているか、また、充実しているか	0%	60%	40%	0%
	教材・遊具の充実、作製に努めている。 (手仕事の創意工夫)	20%	20%	40%	0%
	幼児の気質や個々の発達を捉え、日々の観察に努め、適切な援助を行っていたか。	60%	20%	0%	0%
	保育の流れにリズムを作り出し、幼児の心の安定に努めている。	40%	60%	0%	0%
	自らの研究テーマを持ち、発表の場を園内外において設けている。	0%	80%	20%	0%
	異年齢混合の実践にあたり3・4・5歳(0~5歳児)それぞれの年齢に応じた援助に努めている。	40%	60%	0%	0%
環境	季節に応じた環境の設定を行うべく、日頃からセンスの向上に努めている。	20%	80%	0%	0%
	保育環境の整備を心がけ、清潔で心地よい生活の場を作り出し、健康と安全に心がけている。	60%	40%	0%	0%
	幼児にとって必要かつ安全な食材・食環境を整えている。 (有機栽培の野菜・無添加調味料・陶食器・木製椀等)	80%	20%	0%	0%
	リズムある保育を通して生活習慣を身につけ、挨拶や話を聞く姿勢、言葉使いなど礼儀正しい態度を自然に身につけていけるような手本となっている。	80%	20%	0%	0%
運営	学園の教育方針(リーベリースタイル)を理解し創意工夫を生かして実現に努めている。	80%	0%	20%	0%
	各教職員が学園の組織の中での役割を理解し、任務の遂行・改善に努めている。	60%	40%	0%	0%
	クラス運営の向上に努め、園児数の確保りための企画・立案をし、その成果をあげている。	20%	60%	20%	0%
	評議員及び保護者の教育理解を深めるべく、たより・教育ノート等の内容を充実実践している。	20%	60%	0%	10%
	保育参加・懇談会・行事を通して保護者の理解が深められるよう努めている。	80%	0%	20%	0%
	教育講座・勉強会等の機会を持ち保護者の教育の啓蒙に努めている。	80%	0%	0%	20%
	園内の施設設備の使用に関して適切な配慮を持っている。	40%	60%	0%	0%
地域との連携その他	地域との連携を目的とした行事の推進をする。(星祭り、いどばたスペース、福祉施設の慰問)	20%	80%	0%	0%
	ホームページ・行事の案内はがきなどを利用して園の情報の発信に努めている。	40%	40%	20%	0%
	省エネルギー、資源再利用の姿勢を持ち評議委員、地域への情報の発信に努めている。	40%	40%	20%	0%
	広い視野を持って行動し、人との調和がはかれるよう「自己教育」に努めている。	40%	40%	20%	0%

	項目	優	普通	やや劣	劣
子育て支援	保護者の子育てについての相談にのっている。	40%	60%	0%	0%
	幼稚園や園庭の開放を行っている。	40%	60%	0%	0%
	子育てに関する講演、情報提供を行っている。	60%	40%	0%	0%
	3歳未満の、親子の子育て支援を行っている。	60%	40%	0%	0%
地域住民や関係機関との連携・その他	地域の人々と親しく挨拶ができる。	40%	60%	0%	0%
	地域の小学校の行事や公開授業などに参加し、連携をとっている。	40%	60%	0%	0%
	地域の人々は、幼稚園のことに興味を持ったり、園の方針を理解したりしている。	20%	80%	0%	0%
	地域のお祭りや伝統行事に参加したり、地域との連携を目的とした行事の推進をする。(星まつりや収穫祭、福祉施設の慰問等)	40%	60%	0%	0%
	地域のお年寄りとの交流を大切にしている。	40%	60%	0%	0%
	ホームページ・FB・はがきなどを利用して、園の情報の発信に努めている。	40%	60%	0%	0%
	省エネルギー、資源再利用の姿勢を持ち地域への情報の発信に努めている。	40%	60%	0%	0%
運営管理	職務で知り得た情報を園外で話題にしていない。	80%	20%	0%	0%
	教職員は、災害や事故報告書の作り方を知っている。	40%	60%	0%	0%
	保護者の意見をしっかりと聞き、園長に報告している。	20%	80%	0%	0%
	園内の施設の安全点検、衛生管理をしっかりと行っている。	20%	80%	0%	0%
	環境の構成について、教職員の中で積極的に意見交流が行われている。	40%	40%	20%	0%
	保護者の教育理解を深めるべく、おたよりや教育ノート等の内容を充実実践している。	40%	40%	20%	0%
	各教職員が学園の組織の中での役割を理解し、任務の遂行・改善に努めている。	40%	60%	0%	0%
	保育参加・懇談会・行事を通して保護者の理解が深められるよう努めている。	40%	60%	0%	0%
	教育講座・勉強会等の機会を持ち保護者の教育の啓蒙に努めている。	40%	40%	20%	0%

A:優れている B:普通 C:やや努力が必要 D:努力が必要

総合評価 B

乳幼児教育者として、より専門性を高める努力を邁進する。
週案指導案、行事資料等の作成と実践をより充実し、課題発見や有効な解決方法を見出す努力を教職員が意識し取り組む努力を続ける必要がある。
自己教育をより深め、子ども達の前に立つ大人としての姿勢を磨く努力を続ける。